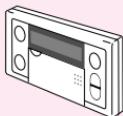


ガスふろ給湯器

131-7030/7032/7035型

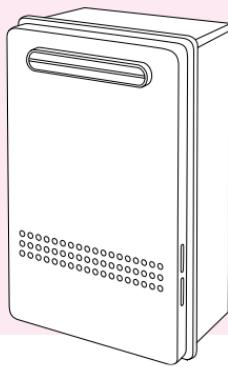
< BL認定品 > 型式名 GQ-1615AW(-1)
GQ-1615AW-T(-1)
GQ-1615AW-TB(-1)



(浴室リモコン)



(台所リモコン)



(131-7030型)

取扱説明書 99大阪ガス

このたびは大阪ガスのガスふろ給湯器をお求めいただきまして、まことにありがとうございます。

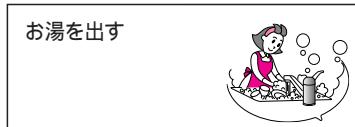
- この説明書をよくお読みになって、正しくご使用ください。なお、ご不明な点があればお買い求めの販売店にお問い合わせください。
- 別添の保証書の内容もよくお読みいただき、必ずお買い上げ日・販売店名等の記入を確かめてください。
- この説明書はいつでもご覧になれるところに保管してください。

SAP8948



SAP8948 T

こんなことができます



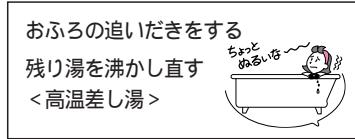
お湯を出す
お湯はりする



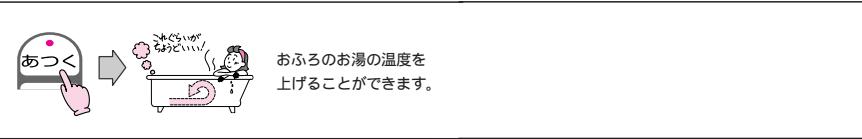
お湯の温度をお好みの温度に設定して使用できます。

(目安の温度: ℃)

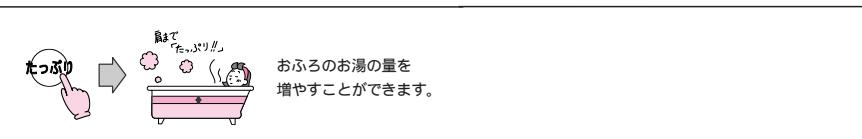
37	38	39	40	41	42	43	44	45	46	47	48	60
食器洗いなど				シャワー、給湯など				給湯など				《高温》



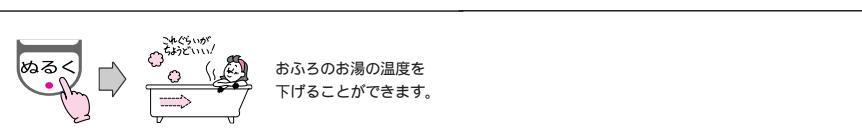
おふろの追いだきをする
残り湯を沸かし直す
<高温差し湯>



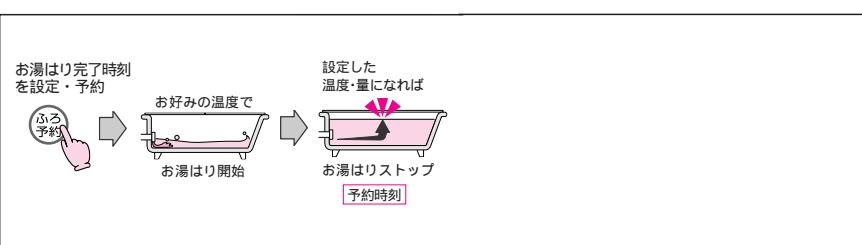
おふろのお湯を
増やす
<足し湯>



おふろのお湯を
ぬるくする
<さし水>



おふろのお湯はり完了
時刻を予約する
(台所リモコンがある場合)



もくじ

リモコンの特徴	1
必ずお守りください(安全上の注意)	3
各部のなまえとはたらき(本体)	11
各部のなまえとはたらき(リモコン)	13
浴室リモコン	13
台所リモコン138-0024型	15
初めてお使いになるときは	17
時計を合わせる・時計を表示させる	18

使いかた

浴室から台所リモコンのチャイムを鳴らす	17
お湯を出す/お湯の温度を調節する	19
おふろに自動でお湯はりする	21
お湯はり温度を調節する	23
お湯はり湯量を調節する	24
おふろの追いだきをする(高温差し湯)	25
残り湯を沸かし直す(高温差し湯)	27
おふろのお湯を増やす(足し湯)	29
おふろのお湯をぬるくする(さし水)	30
おふろのお湯はり完了時刻を予約する	31
各設定を変更する (リモコンの音量・音声ガイド・表示の節電)	33

冬期の凍結による破損予防	35
日常の点検・手入れのしかた	37
故障かな?と思ったら	39
アフターサービスについて	43
主な仕様	44

リモコンの特徴

リモコンが音声でお知らせします <音声ガイド>

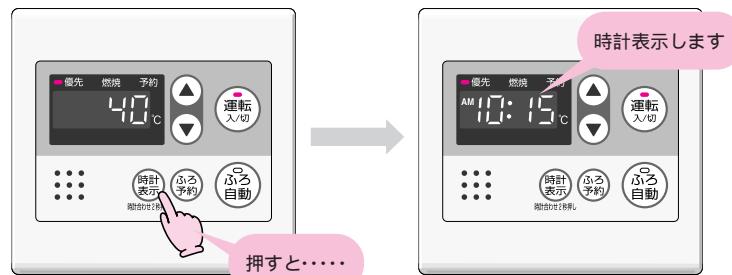
操作の内容を女性の声やメロディでお知らせします。

片方のリモコンで温度設定を変更したことを、もう一方のリモコンでも声でお知らせします。お年寄りやお子様にも、耳で聞いて確認できるわかりやすい設計です。
(音声ガイドをやめたり、音量を変更したりすることもできます。(☞P33,34))



時刻が知りたい <時計表示> - 台所リモコン

時計表示スイッチで、表示画面に時計を表示させることができます。



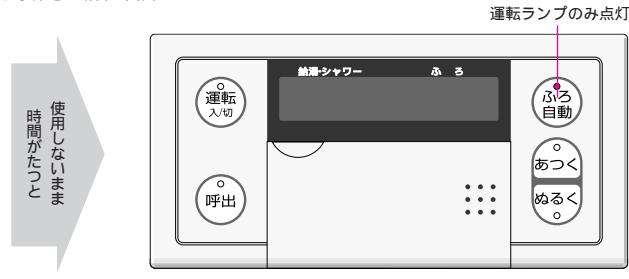
運転「切」でも時計表示できます。（イラストは「入」の例）

時計表示中に、お湯を使用したりお湯の温度を変更したりすると、時計表示は消えます。お湯の使用中や、60°Cの高温設定時に時計表示スイッチを押すと、10秒間時計表示し、その後元の画面表示に戻ります。

リモコンの無駄な電力消費を防ぐ <表示節電機能>

リモコンの無駄な電力消費を防ぐため、機器を使用しないまま約10分(おふろの機能を使った場合、浴室リモコンでは約1時間)たつと、画面表示が消えて、運転ランプのみ点灯します。

表示節電の場合の画面 ➤➤➤➤➤



台所リモコンも同じように画面表示が消えます。ただし、台所リモコンで時計表示をさせているときは表示を消さないままです。

再使用した11-1いざれかのフックを埋めると、再び表示します。

なお、画面を消さないようにすることもできますが（☞P33,34）表示節電機能の設定をおすすめします。

必ずお守りください(安全上の注意)

安全に正しくお使いいただきために

製品を安全に正しくお使いいただき、お客様や他の人々への危害・財産への損害を未然に防止するために、つぎのような区分・表示をしています。

いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ずお守りいただき、内容をよく理解して正しくお使いください。

■危害・損害の程度による内容の区分

△ 危険	この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う危険が切迫して生じることが想定される内容です。
△ 警告	この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容です。
△ 注意	この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が傷害を負う可能性および物的損害のみが発生する可能性が想定される内容です。
お願ひ	安全に快適に使用していただくために、理解していただきたい内容です。

■注意・禁止内容の絵表示

	感電注意		禁止
	高温注意		火気禁止
	アース必要		接触禁止
			分解禁止

△ 危険

屋内設置の禁止



この本体は屋外設置形です。屋内(浴室内含む)への設置は、絶対にしないでください。
一酸化炭素中毒の原因になります。

⚠ 警告

ガス漏れ時の処置



ガス漏れに気づいたときは、次の1~2の処置が終わるまでの間、絶対に火をつけない。
電気器具(換気扇など)のスイッチの入・切や、電源プラグの抜き差しをしない。
周辺の電話も使用しない。
火や火花で引火し、火災のおそれがあります。

1. すぐに使用をやめ、本体のガス栓を閉じる。
2. 販売店または、最寄りのガス事業者(供給業者)に連絡する。

やけどに注意



シャワーなどお湯を使用するときは、手でお湯の温度を確かめてから使用してください。
やけど予防のため。

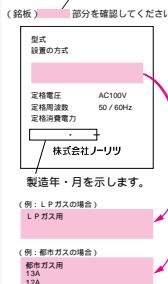
入浴の際には、手でお湯の温度を確認してから入浴してください。
やけど予防のため。

ふろアダプターから熱いお湯が出ます

<やけど予防のため>

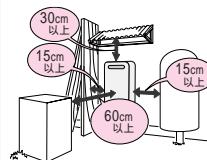
ふろアダプター付近は熱いのでさわらないでください。
追いだき(高温差し湯)停止後も、ふろアダプターから少しの間熱いお湯が出ます。
追いだき(高温差し湯)を入浴せずにおこなうときは、湯かけんを手で確認しよくかきませてから入浴してください。
浴そうにお湯(またはお水)が入っていない場合、追いだき(高温差し湯)はしないでください。

使用ガス・電源の確認



銘板(ラベル)に表示しているガスの種類以外では使用しないでください。
表示以外のガスで使用すると、異常な燃焼・点火時の爆発などの原因になります。
電源はAC100V、50Hzまたは60Hz用です。
他の電源で使用すると、火災・感電の原因になります。
わからない場合は、お買い上げの販売店または、もよりの大阪ガスにご連絡ください。

周囲の防火措置について



本体のまわりに燃えやすい物(樹木・木材・箱など)がある場合は、最低限必要な距離をとってください。
火災予防のため。

⚠ 警告

火災の予防



本体や排気口のまわりに燃えやすい物(洗濯物・新聞紙・木材・灯油・スプレー缶など)を置かないでください。
火災の原因になります。

異常時・緊急時の処置

1. 給湯栓を閉める。



2. 運転スイッチを「切」にする。

3. ガス栓・給水栓を閉める。



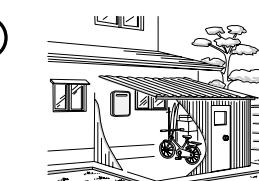
異常時 排気口から煙が出る、こげ臭いなどまたは、地震・火災などの緊急の場合は上記の処置をし、すぐに販売店または、もよりの大阪ガスにご連絡ください。

火災・感電・故障などの予防のため。

製品の設置・移動工事は

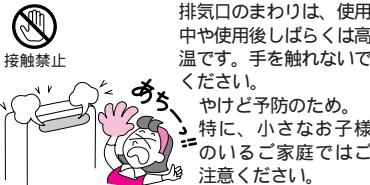
製品の設置・移動及び付帯工事は、販売店に依頼し、安全な位置に正しく設置して使用してください。

思わぬ事故を予防するため。



△注意

やけどに注意



排気口のまわりは、使用中や使用後しばらくは高温です。手を触れないでください。
やけど予防のため、特に、小さなお子様のいるご家庭ではご注意ください。

本体のまわりはきれいに

本体のまわりはいつもきれいにしておいてください。
まわりが雑草、木くず、箱などで雑然としていると、本体の内部にゴキブリが侵入したりクモの巣がはつたりして、本体の損傷や火災の原因になることがあります。

用途について

台所・お風呂などの給湯、シャワー、お風呂を沸かす以外の用途には使用しないでください。

思わぬ事故を予防するため、本体や配管内に長時間たまっていた水は、飲用または調理に用いず雑用水としてお使いください。

お願い

ア - スの確認



ア - スする！

この本体には、ア - スが必要ですので確認してください。
本体が故障した場合、感電の原因になります。

抜き差しはプラグを持って



電源プラグの抜き差しは、プラグを持っておこなってください。
コードを持って抜くと芯線の一部が断線して、発熱・火災の原因になります。

感電に注意



感電注意

電源プラグは、ぬれた手でさわらないでください。
感電の原因になります。

停電時の処置

停電したときは、運転が停止します。
停電後、設定した現在時刻がリセットする場合がありますので確認してから使用してください。
(電源プラグを抜いたときも同じです。)

電源プラグは確実に



電源プラグは、ほこりが付着していないか確認し、ガタつきのないように根元まで確実に差し込んでください。

ほこりが付着したり接続が不完全な場合は、感電や火災の原因になります。

本体・リモコンの分解禁止



本体・リモコンは絶対に分解しないでください。
分解の原因になります。

お風呂沸かし時の注意



浴そうのふろアダプターを、タオルなどでふさいだり、穴に物を詰めたりしないでください。

リモコンについて



リモコンの掃除には、ベンジンや油脂系の洗剤を使わないでください。
変形する場合があります。
浴室リモコンは防水型ですが、故意に水をかけないでください。
故障の原因になります。
(台所リモコンは防水型ではありません。)
台所リモコンに炊飯器、電気ポットなどの蒸気を当てないでください。
故障の原因になります。

お願い

太陽熱温水器との接続禁止

ソーラー対応ミキシングユニット(スカイブレンダー)（[046-0155型](#)）を使用する場合は除く）

太陽熱温水器とは絶対に接続しないでください。

お湯の温度制御ができなくなり、高温のお湯が出るなど、やけどの危険性が高くなります。

また本体の故障の原因にもなります。

排気ガスについて

排気ガスが直接建物の外壁や窓、アルミサッシなどに当たらないように設置してください。増改築時も同様に注意してください。

ガラスが割れたり、変色する原因になります。

日常のお手入れ

浴そう、洗面台はこまめに掃除してください。湯アカが残っていると、水中に含まれるわずかな銅イオンと、せっけんなどに含まれる脂肪酸とが反応して、青く変色することがあります。

温泉水や自家用井戸水で使うと

水質によっては、本体内の配管内部に異物が付着するなど耐久性を損なう場合があります。

この製品は一般家庭用です

業務用のような使い方をされると、製品の寿命を短くします。この場合の修理は、保証期間内でも有料となります。

長期間使用しない場合

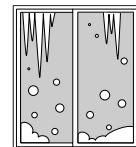
長期間使用しない場合、凍結および万一のガス漏れを防止するため、必要な処置をしてください。（[P36](#)）

積雪時の注意

積雪時には給・排気口の点検、除雪をおこなってください。

給・排気口への積雪や屋根から落ちた雪により、給・排気口がふさがれて不完全燃焼し、本体の故障の原因になることがあります。

凍結に注意



冬期は、凍結による本体の破損予防のため必要な処置をしてください。（[P35,36](#)）

凍結すると、水漏れや故障の原因になります。

市販の補助用具使用について

この本体の純正部品以外は使用しないでください。

思わぬ事故を予防するため、水圧の低い地域では、泡沫栓を使用しないでください。

給湯栓の先端に泡沫栓が内蔵されているものについては、ときどき内部のフィルター（金網）を掃除してください。

（わからないときは、販売店または、もよりの大坂ガスに確認してください。）

お願い

ガス事故防止

使用時の点火、使用後の消火を確認してください。

結露現象に注意

水を出すときには、給湯器の運転スイッチ「切」の状態でお湯側より水を出すことはしないでください。

シングルレバー混合栓の場合は、レバーを完全に水側にセットしてから水を出してください。

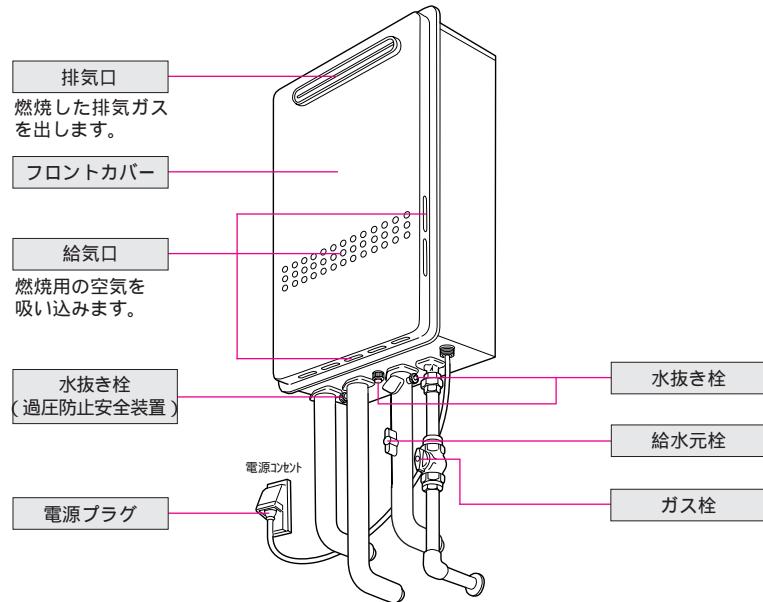
お湯を出すときには、給湯器の運転スイッチが「入」であることを確認してお湯を出してください。

運転スイッチ「切」の状態でお湯側より水を出すと、熱交換器内に結露現象が発生し、不完全燃焼の原因となったり、電気部品の損傷につながります。

各部のなまえとはたらき(本体)

本 体

131-7030型
【屋外設置壁掛形】



品名と外観

排気部の形状が異なり、設置形態が変わります。

屋外設置形	PS設置前方排気形	PS設置後方排気形
	131-7032型	131-7035型

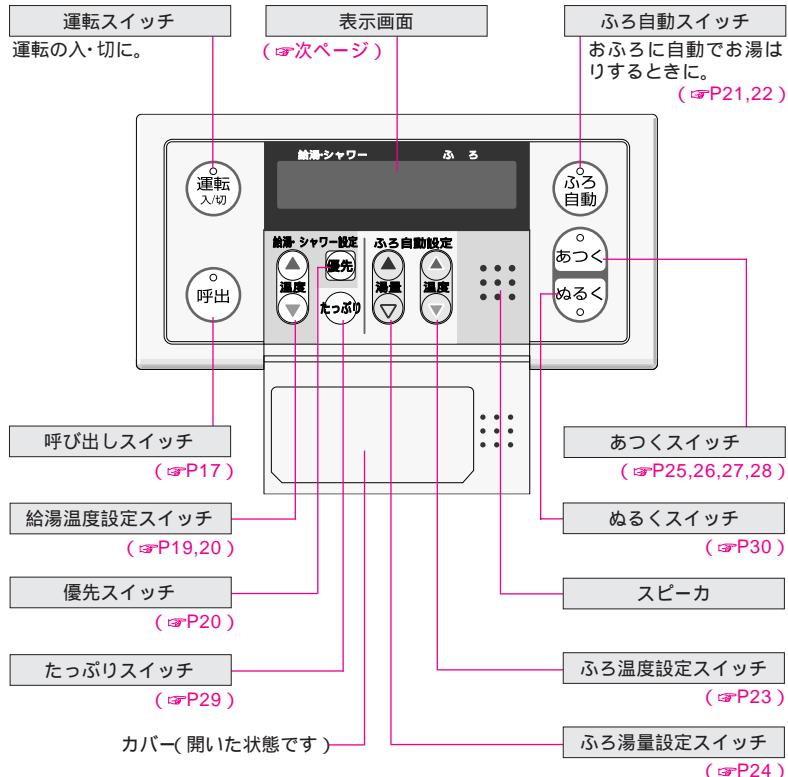
上のイラストは施工例です。

配管の形状、給水元栓・ガス栓・電源コンセントの位置など実際と異なります。

各部のなまえとはたらき(リモコン-1)

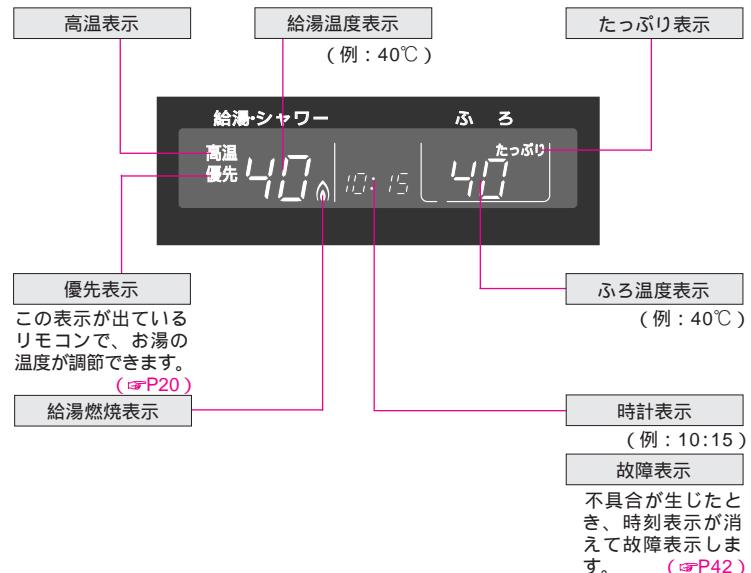
浴室リモコン

(浴室に取り付けます)



表示画面

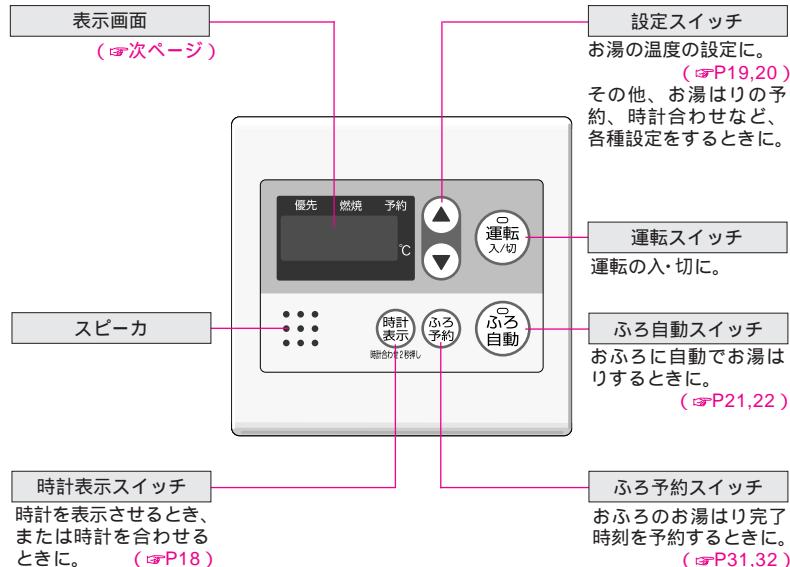
下記の表示画面は説明のため、全て表示したものです。
実際の運転のときは、該当部分を表示します。



各部のなまえとはたらき(リモコン-2)

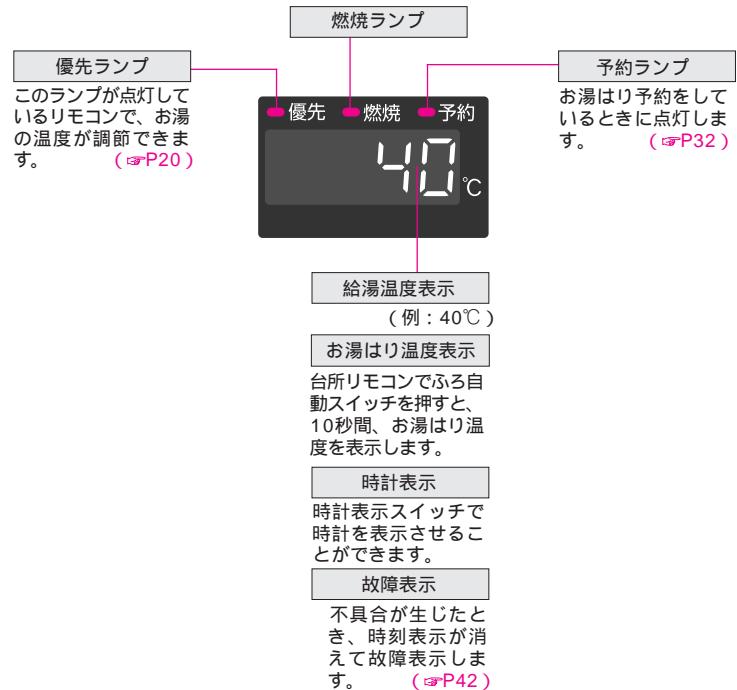
台所リモコン(138-0024型)<別売品>

(台所などに取り付けます)



表示画面

下記の表示画面は説明のため、全て表示したものです。
実際の運転のときは、該当部分を表示します。

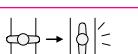


初めてお使いになるときは

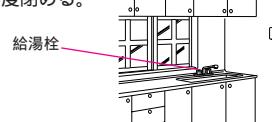
初めてお使いになるときは、次の準備と確認が必要です。

1~4の手順でおこなってください。

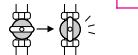
1 給水栓を全開にする。



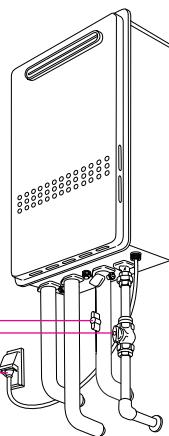
2 給湯栓を開け、水の出ることを確認し、再度閉める。



3 ガス栓を全開にする。



4 電源プラグを差し込む。



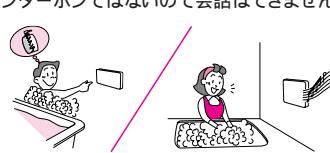
使いかた

浴室から台所リモコンのチャイムを鳴らす (台所リモコンがある場合)

(浴室リモコン)



浴室にいるときに、何か必要な物があつたり
気分が悪くなつて人を呼びたいとき、呼び出
しスイッチで知らせることができます。
(インターホンではないので会話はできません)



呼び出しスイッチを押す



呼び出しスイッチは運転
スイッチの「入・切」に関係
なく使用できます。

押し続けると、手を離すまで呼び出し音をくりかえします。

時計を合わせる・時計を表示させる (台所リモコンがある場合)

(台所リモコン)



運転スイッチの「入・切」に関係なく
時計合わせや時計表示ができます。
(イラストは「切」の状態です)

2

1,3

時計を合わせる

1 時計表示スイッチを
約2秒押す
(ピッと鳴るまで)



時刻が変更できます

0:00 が点滅します。



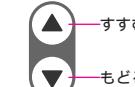
一度押す毎に1分ずつ変わります。押し続けると10分ずつ変わります。



2 時計を合わせる

2

1,3



すすむ
もどる



設定されました

点滅から点灯に変わり、時計が
動き出します。



例:「午前10時15分」のとき

時計を表示させる

時計表示スイッチを押してください。
もう一度押すと、表示が消えます。



・台所リモコンの時計表示を「切」にしても浴室リモコンの時計表示は消えません。
・時計表示中に、お湯を使用したりお湯の温度を変更したりすると、時計表示は消えます。
・お湯の使用中や、60°Cの高温設定時に時計表示スイッチを押すと、10秒間時計表示し、そ
の後、元の画面表示に戻ります。
・停電後または電源プラグを抜いたあと、再通電すると 0:00 に表示が変わりますので、
時計合わせをしなおしてください。

お湯を出す/お湯の温度を調節する

(浴室リモコン)



1

ここでは浴室リモコンでご説明します
<運転スイッチ「切」のとき>

1 運転スイッチを「入」にする



♪運転「入」音が鳴ります。



前回に設定した給湯温度
(例: 40°C)

2

(台所リモコン)

2
1

点灯



前回に設定した給湯温度
(例: 40°C)

<一度設定すると記憶します>

2 給湯温度を調節する
(変更しないときは温度を確認する)



✿ 給湯温度が変更されました

点灯確認



変更した給湯温度

3 給湯栓を開ける



4 給湯栓を閉める



点灯



消灯

(°C: 目安の温度ですので、季節や配管の長さなどの条件により、実際の温度)

37	38	39	40	41	42	43	44	45	46	47	48	60
食器洗いなど	シャワー、給湯など	給湯など				高温						

初期設定(工場出荷時)=40°C



やけど予防のために。
高温注意

シャワーを使用するときは、いきなり体や顔にかけず、手でお湯の温度を確認してから使用してください。

60°Cに設定したとき、

- ✿ あついお湯が出来ます
- 台所リモコンでは、《60》が約10秒間点滅後、点灯
浴室リモコンでは、高温表示が約10秒間点滅後、点灯
でお知らせします。

表示の温度をよく確かめてから使用してください。

60°Cの高温で使ったあと、あらためて使用するときは特に注意してください。

表示部電機能がはたらいて画面表示が消えている場合
(☞P2)、給湯栓を開けると再び画面表示しますので、
給湯温度をよく確かめてから使用してください。

シャワーなどお湯を使用中のとき、他の人はお湯の温度を変更しないでください。

シャワーなどお湯を使用中のとき、他の人は《優先》を切り替えないでください。切り替えたほうの前回設定した温度に変わります。

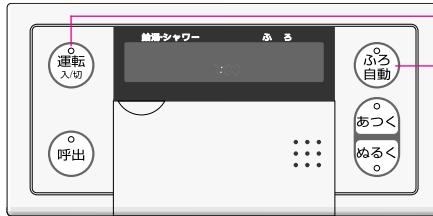


お湯の温度の調節ができない場合は、以下の操作をしてください ー 優先切替

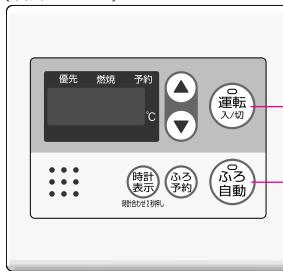
浴室 リモコン	湯温調節できない状態	湯温調節するには(優先切替)	湯温調節できる状態	各リモコンで設定温度がそれぞれ違っていたときは、優先切り替え時に	
				✿ 給湯温度が変更できます	✿ 給湯温度が変更されました
	「優先」表示していない	優先スイッチを押す	表示	指が「優先」ボタンを押す	「優先」表示
	給湯温度設定スイッチを押すと ✿ 優先スイッチを押してください				
台所 リモコン	点灯していない	運転スイッチを一度「切」にし、 再度「入」にする	点灯	指が「運転」ボタンを操作する	「運転」点灯
	設定スイッチを押すと ✿ 浴室優先です				

おふろに自動でお湯はりする

(浴室リモコン)



(台所リモコン)



ここでは浴室リモコンでご説明します

1

2

運転前の準備

1. 浴そうの排水栓を閉める。
2. 浴そうのふたをする。



お湯はり完了



メロディでお知らせ
おふろが沸きました

<運転スイッチ「切」のとき>

1 運転スイッチを「入」にする



♪運転「入」音が鳴ります。



お湯はり温度 確認

お湯はり温度・湯量の変更のしかた

23~24ページ参照

2 ふろ自動スイッチを「入」にする



♪お湯はりをします

1) お湯はりを開始します。



お湯はり中 お湯はり湯量 確認

台所リモコンでふろ自動スイッチを押した場合、台所リモコンの給湯温度表示が10秒間お湯温度表示に変わります。

2) 入浴できる状態に近づくと、ランプが速い点滅に変わります。



♪ビビビ音でお知らせ

もうすぐおふろが沸きます



お湯はり中は、追いだき・足し湯・さし水は受け付けません。

お湯(給湯)使用中にふろ自動スイッチを押すと、お湯の使用が終わるまでお湯はりを待機します。

お湯はり温度を調節する

(浴室リモコン)



お湯はり温度は、初期設定(工場出荷時)を40℃にしてありますが、お好みの温度に変更することができます。

一度設定した温度は、次回変更するまで記憶しています。

1

運転スイッチ「切」のときは必ず「入」にしてください。

1 ふろ温度設定スイッチで お湯はり温度を調節する



お湯はり温度が変更されました



(℃: 目安の温度ですので、季節や配管の長さなどの条件により、実際の温度とは異なります。)											
37	38	39	40	41	42	43	44	45	46	47	48
ぬるめ	ふつう				あつめ				初期設定(工場出荷時)=40℃		

お湯はり湯量を調節する

お湯はり湯量は、初期設定(工場出荷時)を180リットルにしてありますが、お好みの湯量(水位)に変更することができます。

一度設定した湯量は、次回変更するまで記憶しています。

1

運転スイッチ「切」のときは必ず「入」にしてください。

1 ふろ湯量設定スイッチで お湯はり湯量を調節する



お湯はり湯量が変更されました



40, 80, 120 ~ 260(20リットルきざみ)・300リットルの値で調節できます。(目安の量)

おふろの追いだきをする(高温差し湯)

(浴室リモコン)



おふろの追いだきができます。
スイッチを押すと高温(約90°C)のお湯を入れて沸かし直します。

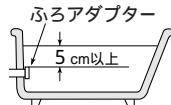
1



運転スイッチ「切」のときは必ず「入」にしてください。

運転前の準備

浴そうのふろアダプター上部
より5cm以上お湯(または水)が
入っているか確認する。



1 あつくスイッチを押す



“あついお湯が出ます”

お湯の温度がふろ設定温度より低い場合は設定温度まで、お湯の温度がふろ設定温度以上の場合はお湯の温度+約2°Cまで、追いだきします。



追いだきが終わると、自動的に止まります。(ランプ消灯)

追いだき中に温度を変更したい場合は、「お湯はり温度を調節する」(☞P23)の手順で変更してください。

警告

<やけど予防のため> ふろアダプターから熱いお湯が出ます。



ふろアダプター付近は熱いのでさわらないでください。
追いだき停止後も、ふろアダプターから少しの間熱いお湯
が出ます。

追いだきを入浴せずにあこなうときは、湯かけんを手で確
認しよくかきませてから入浴してください。

浴そうにお湯(または水)が入っていない場合や湯量が少ない場合は、追いだきは
しないでください。



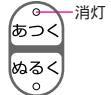
<注意>

浴そうのお湯の量が多いときは、高温のお湯を入れて追いだきするため、浴そうからお湯
があふれることができます。



残り湯の量がふろアダプター上部より5cm以上入っていないと、残り湯
の沸かし直しはできませんが、高温差し湯で湯量が増えるので、お好み
の水位より約15cm低めの水位(ただし、ふろアダプターより5cm以上、
上まで残り湯を減らしてから沸かし直しをしてください)。

追いだき(高温差し湯)完了



追いだきが完了すると、あつくスイッチのラン
プが消灯します。



追いだきを途中でやめたいとき

もう一度、あつくスイッチを押す。
(ランプ消灯)



「おふろの追いだき」中に台所やシャワーなどでお湯を使うと、追いだきは中断します。お湯を
使い終わると、再び追いだきを始めます。

「おふろの追いだき」は、おふろの自動お湯はり中は使用できません。

残り湯を沸かし直す(高温差し湯)

(浴室リモコン)



前日などの残り湯を沸かし直したいときに。

スイッチを押すと高温(約90℃)のお湯を入れて沸かし直します。

1

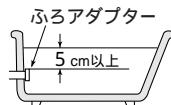


おふろのお湯の量が増えます。

運転スイッチ「切」のときは必ず「入」にしてください。

運転前の準備

浴そうのふろアダプター上部より5cm以上お湯(または水)が入っているか確認する。



残り湯を沸かし直すときの注意(☞次ページ)

1 あつくスイッチを押す



あついお湯が出ます



沸かし直しが終わると、自動的に止まります。(ランプ消灯)

沸かし直し中に温度を変更したい場合は、「お湯はり温度を調節する(☞P23)」の手順で変更してください。

警告

<やけど予防のため> ふろアダプターから熱いお湯が出ます。



ふろアダプター付近は熱いのでさわらないでください。
追いだき停止後も、ふろアダプターから少しの間熱いお湯が出ます。

追いだきを入浴せずにあこなうときは、湯かけんを手で確認しよくかきませてから入浴してください。

浴そうにお湯(または水)が入っていない場合や湯量が少ない場合は、追いだきはしないでください。



<注意> 残り湯を沸かし直すときの注意

浴そうからお湯があふれることができます。



残り湯の量がふろアダプター上部より5cm以上入っていないと、残り湯の沸かし直しはできませんが、高温差し湯で湯量が増えるので、お好みの水位より約15cm低めの水位(ただし、ふろアダプターより5cm以上、上まで残り湯を減らしてから沸かし直しをしてください)。

ただし、残り湯の量や水温、浴そうの種類によっては、お好みの湯量(水位)にならないことがあります。

残り湯の沸かし直し(高温差し湯)完了



沸かし直しが完了すると、あつくスイッチのランプが消灯します。



消灯

残り湯の沸かし直しを途中でやめたいとき

もう一度、あつくスイッチを押す。
(ランプ消灯)



「残り湯の沸かし直し」中に台所やシャワーなどでお湯を使うと、沸かし直しは中断します。お湯を使い終わると、再び沸かし直し(高温差し湯)を始めます。
「残り湯の沸かし直し」は、おふろの自動お湯はりの中は使用できません。

使いかた

おふろのお湯を増やす(足し湯/たっぷり)

(浴室リモコン)



おふろのお湯の量が、約20リットル増えます。



運転スイッチ「切」のときは必ず「入」にしてください。

1 たっぷりスイッチを押す



◎ 足し湯をします

お湯を約20リットル足し湯し、自動的に止まります。
(お湯の温度はふろ設定温度です。)



足し湯(たっぷり)途中でやめたいとき

もう一度、たっぷりスイッチを押す。(たっぷり表示消灯)



「足し湯」中に台所やシャワーなどでお湯を使うと、足し湯は中断します。お湯を使い終わると、再び沸かし直しを始めます。
「足し湯」は、おふろの自動お湯はり中は使用できません。

使いかた

おふろのお湯をぬるくする(さし水/ぬるく)

◎ : 女性の声でお知らせ

おふろのお湯の温度を下げることができます。

(浴室リモコン)



運転スイッチ「切」のときは必ず「入」にしてください。

1 ぬるくスイッチを押す



◎ さし水をします

約10リットルの水がはいり、約3リットルのお湯がはいってから停止します。

さし水(ぬるく)途中でやめたいとき

もう一度、ぬるくスイッチを押す。(ランプ消灯)



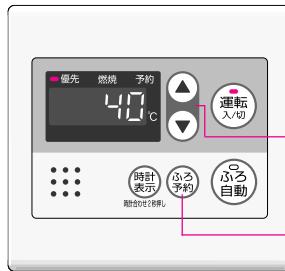
約3リットルのお湯を入れてから停止します。

「さし水」は、お湯の使用中またはおふろの自動お湯はり中は使用できません。
「さし水」中に台所などの給湯栓を開けると、「さし水」は中止されます。

おふろのお湯はり完了時刻を予約する

(台所リモコンがある場合)

(台所リモコン)

2
1 3

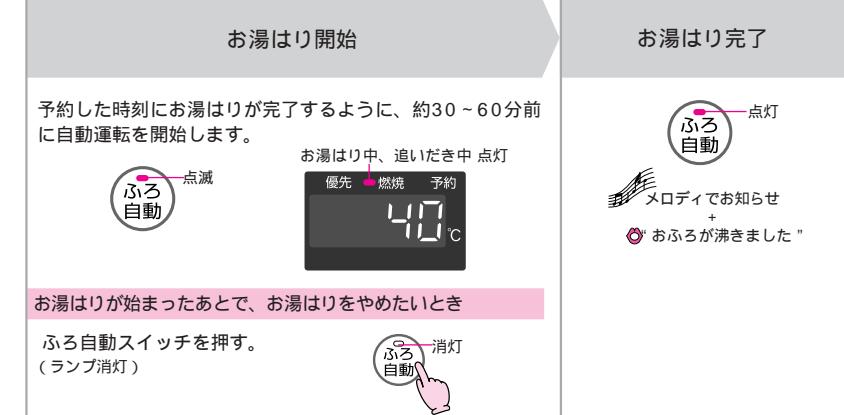
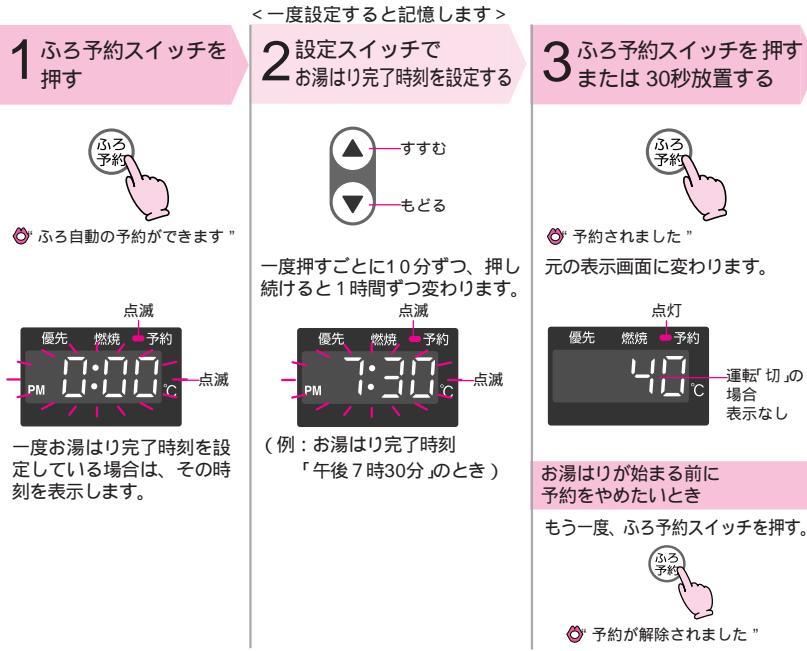
運転前の準備

1. 浴そうのお湯(または水)を抜く。
2. 浴そうの排水栓を閉める。
3. 浴そうのふたをする。
4. お湯はり完了時のお湯はり温度とお湯はり湯量を確認する。(設定スイッチで確認 [P23,24](#))
5. 現在時刻が正しいかどうか確認する。

予約時刻の60分前までには予約してください。
予約する時刻は、お湯はり完了時刻です。
(運転を開始する時刻ではありません)

運転スイッチ「入・切」に関係なく予約できます。(イラストは「入」の状態です)
お湯はり中に給湯を使用すると、お湯はり完了時刻が遅れる場合があります。

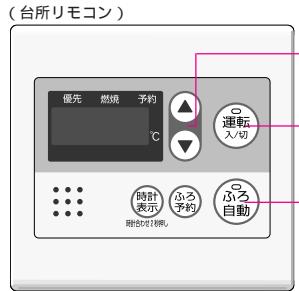
運転前の準備



各設定を変更する(リモコンの音量・音声ガイド・表示の節電)



1 2 3 4



4 1 2 3

次のような設定の変更ができます	
リモコンの音量	それぞれのリモコンで設定してください
リモコンの音声ガイド	それぞれのリモコンで設定してください
リモコンの表示の節電	それぞれのリモコンで設定してください

1 運転「切」にする

運転「切」の状態でのみ、各設定の変更ができます。



♪運転「切」音が鳴ります。

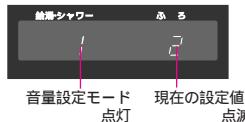
2 ふろ自動スイッチを 2秒間押す

ピッとなるまで(2秒間)押す。



音量が変更できます
(はじめは「音量設定モード」を表示します)

浴室リモコン



台所リモコン



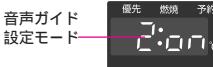
以下、表示画面は台所リモコンでご説明します

3 ふろ自動スイッチで 設定モードを選ぶ

「1」にする 音量が変更できます



「2」にする 操作音が変更できます



「3」にする 表示が変更できます



= 初期設定(工場出荷時)

4 選択スイッチで 変える

(浴室リモコンの場合は 給湯温度設定スイッチで)

リモコン表示	0	1	2	3
音の大きさ	なし	小	中	大

「0」の設定でも「呼び出し音」(☞P17) は鳴ります。

△ ふえる(あり/する)
▽ へ なくな(しない)

□ (あり)	操作音と声でお知らせします
□ (なし)	操作音のみでお知らせします

操作音と声の両方とも鳴らさないようにするには、音量を「□なし」に設定してください。
(音量「□なし」の設定でも「呼び出し音」(☞P17) は鳴ります。)

□□(する)	無駄な電力消費を防ぐため、機器を使用しないまま約10分(おふろの機能を使った場合、浴室リモコンでは約1時間)たつと画面表示が消えます。 (運転ランプのみ点灯) 再使用したり、いずれかのスイッチを押すと再び表示します。(☞P2)
□□(しない)	運転「入」の状態ならば、画面表示は消えません。(☞P2)

5 設定が完了すれば 運転スイッチを押す または 30秒放置する

そのまま機器を使用する場合は、運転スイッチを押して「入」にしてください。
使用しない場合は、そのまま30秒放置しておくと運転「切」の状態に戻ります。

冬期の凍結による破損予防

冬期には本体や配管内の水が凍結し、破損する事がありますので、以下の方法で凍結を予防する必要があります。

通常の寒さのとき [外気温が-15℃まで無風のとき]

自動的に凍結予防します。

電源プラグを抜くと作動しないため、電源プラグは抜かないでください。

リモコンの運転スイッチ「入・切」に関係なく作動します。

気温が下がってくると、凍結予防ヒーターが自動的に作動して本体内を保温し、凍結を予防します。

凍結予防ヒーターでは、給水・給湯配管や、給水元栓などの凍結は予防できません。
必ず保溫材または、電気ヒーターを巻くなどの処置をしてください。
(わからないときは、販売店に確認してください。)

冷え込みが厳しいとき [外気温が極端に低くなる日(-15℃以下)や、それ以上の気温でも風のある日]

以下の要領で、通水による凍結予防をしてください。

電源プラグを抜くと作動しないため、電源プラグは抜かないでください。

1. <リモコンのある場合>
運転スイッチを「切」にする。
2. ガス栓を閉める。
3. お風呂の給湯栓を開いて、少量の水(1分間に約400CC…太さ約4mm)を流したままにしておく。
サーモ付混合水栓やシングルレバー混合水栓の場合、再使用時の温度設定にご注意ください。
4. 流量が不安定になることがあるので、約30分後に再度流れを量を確認する。

結露現象予防として、運転スイッチ「切」の状態で給湯栓から水を出さないようにお願いしていますが、凍結予防の処置の場合は問題ありません。(☞P10)



この方法は、本体だけでなく、給水・給湯配管、給水元栓なども同時に凍結予防できます。
サーモ付混合水栓やシングルレバー混合水栓の場合、再使用時の温度設定にご注意ください。
やけど予防のため。
この処置をしても凍結するおそれのある場合には、次ページの要領で水抜きをおこなってください。

凍結して水が出ないとき

1. ガス栓・給水元栓を閉める。
2. <リモコンがある場合>運転スイッチを「切」にする。
3. 給湯栓を開ける。
4. ときどき給水元栓を開け、水が出ることを確認する。
5. 水が出るようになっても、本体や配管から水漏れがないかよく確認の上、17ページの「初めてお使いになるときは」の手順1~4にしたがって使用してください。

凍結した場合は、そのままでは絶対に使用しないでください。本体の故障の原因となります。
凍結により本体が破損したときの修理は、保証期間内でも有料修理になります。

長期間使用しないとき

以下の要領で、水抜きによる凍結予防をしてください。

⚠ 注意



お湯の使用後は、本体内のお湯が高温になっていますので、本体が冷えてからおこなってください。
やけど予防のため。

集合住宅の場合は、床やパイプシャフト内部に水がこぼれないよう容器などで排水を受けてください。

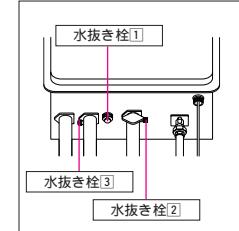
最初に

- 1 リモコンの運転スイッチを「切」にする。
- 2 ガス栓を閉める。
- 3 給水元栓を閉める。



給湯側の水抜き

- 4 浴室、台所、洗面所などのすべての給湯栓を全開にする。
- 5 水抜き栓①②③を左に回して開け、排水する。
このとき水抜き栓①は完全にはずしてください。

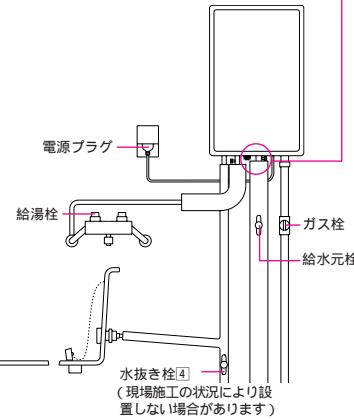


ふろ側の水抜き

- 6 浴室リモコンの運転スイッチを「入」にする。
- 7 浴そうの水を排水する。
- 8 水抜き栓④を開けて排水する。
- 9 ふろ自動スイッチを「入」にし、約15秒してから「切」にする。

10 9の操作を3回くりかえす。

ふろ側の水抜きをしたあとは、浴そうに水を落としません。



最後に

- 11 リモコンの運転スイッチを「切」にする。
- 12 20秒以上経過後、電源プラグを抜く。
ぬれた手でさわらないで
- 13 10分以上経過後、すべて排水されたことを確認したあと、すべての水抜き栓を閉める。

再使用のとき

1. 水抜き栓①②③④が閉まっていることを確認する。
2. すべての給湯栓を閉める。
3. 給水元栓を開ける。
4. 浴室、台所、洗面所などのすべての給湯栓から水が出るのを確認する。
本体や配管から水漏れがないかよく確認する。
5. ガス栓を開け、電源プラグをコンセントに差し込む。

日常の点検・手入れのしかた

点 検 (月1回程度)

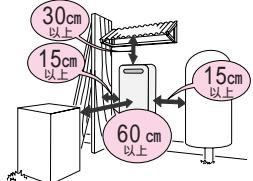
△注意



お湯の使用後は、本体内のお湯が高温になっていますので、本体が冷えてからおこなってください。
やけど予防のため。



本体や排気口のまわりに洗濯物・新聞紙・木材・灯油・スプレー・缶など、燃えやすいものを置いていませんか。



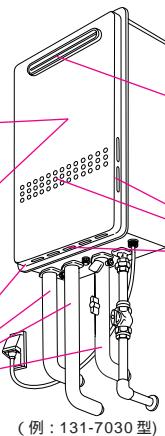
運転中に本体から異常音が聞こえませんか。



本体の外観に、異常な変色や傷はありませんか。



本体・配管から水漏れはありませんか。



排気口がほこりなどでふさがっていたり、ススがついていませんか。



給気口がほこりなどでふさがっていないか。

(例: 131-7030型)

お手入れ (月1回程度)

本 体

本体の外装の汚れは、ぬれた布で落したあと十分水気をふきとってください。
特に汚れのひどいときには、中性洗剤をおつかいください。

リモコン

リモコンの表面が汚れたときは、湿った布でふいてください。

リモコンの掃除にはベンジンや油脂系の洗剤を使わないでください。
変形する場合があります。
浴室リモコンは防水タイプですが、故意に水をかけないでください。
(台所リモコンは防水タイプではありません。)

お手入れ (こまめに掃除)

ふろアダプター

ふろアダプターに髪の毛、ゴミなどがらまないよう、こまめに掃除してください。

<定期点検のすすめ(有料)>

ご使用上支障がない場合でも、不慮の事故を防ぎ、安心してより長くご使用いただくために、
年一回程度の定期点検をおすすめします。
販売店にご相談ください。

故障かな？と思ったら-1

次のことをお調べください

運転ランプが点灯しない	▶ 停電していませんか？ ▶ 電源プラグが差し込まれていますか？ ▶ ガス栓・給水元栓が全開になっていますか？ ▶ 断水していませんか？ ▶ 給湯栓は充分開いていますか？ ▶ 凍結していませんか？ ▶ ガスメータ(マイコンメータ)がガスをしゃ断していませんか？ ▶ LPガスの場合、ガスがなくなっていますか？
給湯栓を開いてもお湯が出ない	▶ ガス栓・給水元栓が全開になっていますか？ ▶ 給湯栓は充分開いていますか？ ▶ 凍結していませんか？ ▶ LPガスの場合、ガスがなくなっていますか？
使用中に消火した	▶ ガス栓・給水元栓が全開になっていますか？ ▶ リモコンの給湯温度設定は適切ですか？(☞P19,20) ▶ 上記2点で問題のない場合は、P40「低温のお湯が出ない」を参照してください。
高温のお湯が出ない 低温のお湯が出ない	▶ 浴そうのふろアダプター上部より5cm以上お湯または、水が入っていますか？ ▶ ふろアダプターにゴミや毛髪が詰まっていますか？(☞P38)
追いだき(高温差し湯)運転 ができない 追いだき(高温差し湯)運転 中に消火した	▶ リモコンのふろ温度設定は適切ですか？(☞P23) ▶ ふろアダプターにゴミや毛髪が詰まっていますか？(☞P38)
おふろのお湯がぬるい おふろのお湯があつい	▶ お湯はり湯量設定は適切ですか？(☞P24) ▶ 残り湯がある場合、残り湯の量だけ設定量より多くなります。(☞P28)
設定した湯量(水位)より 多くお湯はりし、浴槽から あふれたり、あふれそうに なったりする	この操作をしても改善されないときは、販売店または、もよりの大阪ガスにご連絡ください。

次のような場合は故障ではありません

給湯栓を絞りすぎて水になった	▶ 給湯栓から流れるお湯の量が1分間に約3.5L以下になつたとき消火します。 ▶ 給湯栓をもっと開いてお湯の量を多くすれば、お湯の温度は安定します。
給湯栓を開いてもすぐお湯が出てこない	▶ 本体から給湯栓まで距離があるので、お湯が出てくるまで少し時間がかかります。 ▶ これは水中に溶け込んでいた空気が熱せられて、大気圧まで急速に減圧されることで細かい泡となって出てくる現象です。 ▶ ビール・サイダーなどの泡と似た現象であり汚濁とは違ひ、無害です。
お湯が白く濁って見える	▶ 寒い日に排気口から湯気が出る
本体の給湯栓の水抜き栓(過圧防止安全装置)からお湯(水)が少しの間出る	▶ 冬に吐く息が白く見えるように排気ガス中の水蒸気が白く見えます。 ▶ 製品の機能上(しくみ)であり、異常ではありません。
運転を停止してもしばらくの間ファンの回転音(ブーン)がする	▶ 運転スイッチを「入・切」したり、給湯栓を閉めたときに、モータが動く音(クックッ、クー)がする。
給湯栓から流れるお湯の量が変化する	▶ お湯を使用中、他の場所でお湯を使用したりすると、お湯の量が減る場合があります。 ▶ 水道の圧力や配管条件によっては、極端にお湯の量が減つたり、いったん止まる場合がありますが、しばらくすると安定します。
低温のお湯が出ない	▶ お湯の温度を安定させるため、お湯の出始めは少なく出し、安定するとお湯をたくさん出すように機器側で制御します。 ▶ 夏期など、水温が高いときや、ソーラー対応ミキシングユニット(スカイブレンダー)を使用して太陽熱温水器と接続している場合、低温のお湯を少量出そうとすると、お湯の温度が高くなります。 ▶ 給湯栓をもっと開いてお湯の量を多くすれば、お湯の温度は安定します。

故障かな？と思ったら-2

次のような場合は故障ではありません

お湯はり運転を始めると、にごったお湯が出る

- ▶ お湯はり運転を始めた直後、配管中の残り湯が若干混入します。
特に入浴剤(にごり系)をご使用の場合には目立つ場合があります。

ふろ側の運転中に
ふろアダプターから
「ボコ、ボコ」と空気の
出る音がすることがある

- ▶ おふろの配管などにたまつた空気が出る音で、異常ではありません。

リモコンの時刻表示が
「0:00」になっている

- ▶ 停電後、再通電すると表示画面の時刻表示が「0:00」になりますので、設定してください。(☞P18)

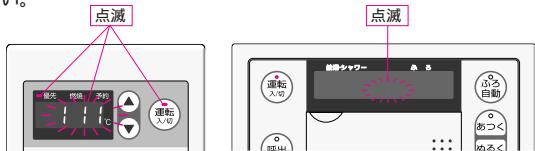
リモコンの画面表示が
いつのまにか消えている

- ▶ 表示節電機能によって、機器を使用しないまま約10分(おふろの機能を使った場合約1時間)たつと画面表示が消えます。(☞P34)

故障表示をお調べください

不具合が生じたとき、その原因を故障表示が点滅してお知らせします。
下表に応じた処置をしてください。

例：[!!!]を表示したとき、
右図のような点滅をく
りかえします。



故障表示	原 因	処 置
0 1 1	給湯を連続60分以上運転したため	給湯栓を閉め、運転スイッチをいったん「切」にし、再度「入」にして使用してください。
1 1 1	給湯側の点火エラーが生じたため	ガス栓が開いているか確認し、運転スイッチをいったん「切」にして再度「入」にし、給湯栓を開いて表示が出なければ正常です。
1 6 1	お湯の温度が設定温度より異常に上がりすぎたため	給湯栓を閉め、運転スイッチをいったん「切」にし、再度「入」にして、給湯栓をもっと開いて使用してください。
9 0 1	本体の燃焼に異常が生じたため (台所リモコン) 運転ランプ が点滅する	修理を依頼してください。 浴室リモコンで故障表示を確認し、修理を依頼してください。

——以下の場合は、販売店または、もよりの大坂ガスにご連絡ください——

上記以外の表示(例：[5 1 1]など)が出るとき
上記の処置をしてもなお表示が繰り返し出るとき
その他、わからないとき

アフタ - サ - ビスについて

サービスを依頼されるとき

39~42ページの「故障かな?と思ったら」を調べていただき、なお異常のあるときは、販売店または、もよりの大坂ガスにご連絡ください。

連絡していただきたい内容

製品名 本体正面左に貼付の銘板をご覧ください。
(右記のように製品名を記載しています)

(N)131-7030
大阪ガス株式会社

お買い上げ日 ... 保証書をご覧ください

異常の状況 故障表示など、できるだけくわしく

ご住所・ご氏名・電話番号

訪問ご希望日



保証について

この取扱書には保証書がついています。

必ず「販売店名・お買い上げ日等」が記入されているのを確認してください。

保証書の内容をよくお読みになったあとは、大切に保管しておいてください。

無料修理期間経過後の故障修理については、修理によって機能が維持できる場合、有料で修理いたします。

補修用性能部品の最低保有期間にについて

この製品の補修用性能部品の最低保有期間は、製造打切後10年です。

但し、最低保有期間経過後であっても修理用性能部品の在庫がある場合は、有料修理いたします。
なお、補修用性能部品とは、製品の性能を維持するための部品です。

移設される場合

転居などで本体を移設されるときは、本体(銘板)に表示してあるガスの種類・電源・電圧・周波数が移設先と合っているか必ずご確認ください。

不明のときは、移設先のガス事業所、お買い上げの販売店または、もよりの大坂ガスにご相談ください。

ガスの種類の異なる地域へ移設されるときは、本体の改造・調整が必要です。この改造・調整に伴う費用は、保証期間中でも有料です。

主な仕様

- ・本仕様は改良のためお知らせせずに変更することがあります。
- ・出湯能力は湯水混合の計算値です。
- ・但し、水圧、給湯配管の条件、お湯の設定温度によって多少異なります。
- ・ガスはJISに規定する標準ガス、標準圧力での値です。

仕様表

16号			
製品名	131-7030型	131-7032型	131-7035型
型式名	GQ-1615AW(-1)	GQ-1615AW-T(-1)	GQ-1615AW-TB(-1)
種類	給湯方式 先止め式		
設置方式	屋外設置形		
点火方式	放電点火式		
水使用水圧 kPa	98.1~981 (1.0~10.0kgf/cm ²)		
圧作動水圧 kPa	9.81 (0.1kgf/cm ²)		
最低作動流量 ℓ/分	3.5		
外寸法 mm		高さ600×幅350×奥行170 20(13A), 19(LPガス)	
質量 (本体) kg			
接続	ガス R1/2		
給湯	R1/2		
給水	R1/2		
径ガス	R1/2		
電源	AC100V (50/60Hz)		
消費電力(50/60Hz) W	42/42 (LPガス 48/48)	69/69 (LPガス 55/55)	(凍結予防ヒーター 141)
待機消費電力 W			運転スイッチ「入」約3.5W (省電力モード)、「切」約3.0W <台所・浴室リモコン取付>
湯温制御方式		電子式ガス比例制御方式	
安全装置		立消え安全装置、空たき防止装置、停電時安全装置、過熱防止装置、過電流防止装置、凍結予防装置、過圧防止安全装置、ファン回転検出装置、沸騰防止装置、漏電安全装置	

能力表

製品名は仕様表を参照してください。

16号	都市ガス用13A	型式名 GQ-1615AW ,GQ-1615AW-T ,GQ-1615AW-TB GQ-1615AW-1 ,GQ-1615AW-T-1 ,GQ-1615AW-TB-1
	LPガス用	
使用ガス		1時間当たりのガス消費量 (最大消費量)
都市ガス用 13A		34.9kW (30,000kcal/h)
LPガス用		34.9kW (2.5kg/h)
		出湯能力(最大時) ℓ/分
		水温+25℃上昇 16 10
		水温+40℃上昇 16 10

大阪ガス株式会社

お問い合わせ先

別添 大阪ガスのお問い合わせ先
をご参照願います。

おねがい ガスくさいときは、ガス栓を閉め窓を全開にして(火気に注意して) 大阪ガスにご連絡ください。